

令和2年度終末期及び意思決定支援に関する医療・介護連携の主な取組み

## 1 (主催) 終末期ケア講演会



実施日：令和2年11月14日(土)  
14時から16時30分  
場所：千葉市民会館 小ホール  
講師：社会福祉法人 翠燿会  
イオンライフ株式会社  
協力：株式会社日本経営  
(オンライン配信)

令和2年度の在宅医療・介護シンポジウムとして、人生の終末期に関する小規模講演会を開催しました。

新型コロナウイルスの影響もあり、広い会場での小規模開催という形で行い、同時にオンライン配信も実施し、新しい生活様式に基づいて実施しております。

今年度は、実際の終末期ケア(ターミナルケア)について、介護事業者の視点での紹介の他、コロナ時代におけるエンディングサポートについて講演をいただきました。

### 《演題》

講演「施設から在宅(看取り介護の実践)」

講師：(社福) 翠燿会 グリーンヒル八千代台 玉井 庸弘氏



八千代市の地域密着型特養グリーンヒル八千代台に入所する利用者の看取り介護について事例を紹介いただき、終末期を迎える中で、本人にとって最後かもしれない希望を叶えるため、状態変化の把握や家族との調整を行い、事業所内だけでなく、医療機関との連携について、施設における終末期ケアの在り方を講演いただきました。

講演「終末期ケアの過程における課題抽出」

講師：(社福) 翠燿会 グリーンヒル八千代台 大竹 暁氏



同じくグリーンヒル八千代台の小規模多機能型居宅介護における、在宅での終末期ケアについてお話をいただきました。

小規模多機能ならではの柔軟な対応と、その経過における課題について事例を紹介いただきました。

講演「with コロナ時代におけるエンディングサポート」

講師：イオンライフ株式会社 杉村 幸一氏



誰もがいつかは終末期を迎えるにあたり、自分や家族の「終活」をどのように行っていくかについて、千葉市と提携協定を締結しているイオンライフ株式会社よりお話をいただきました。

お墓のことや相続、介護のことなど、早いうちからしっかりと話し合っていくことの大事さや、コロナ下でのお葬式事情についての講演の他、エンディングノートを来場者の方々に配布しました。



ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

## 2 (共催) 在宅医療推進連絡協議会講演会

令和2年11月30日(月) 19時~21時

オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

【テーマ】

意思決定支援ガイドライン基礎研修

~認知症の人の意思決定を支えるための心構えとプロセスとは~



法テラス埼玉法律事務所

シニア常勤弁護士

水島 俊彦 先生

- 厚生労働省後援高齢者利用促進専門委員会委員
- 日弁連高齢者・障害者権利支援センター後援委員・意思決定支援部会(3期会)部会長
- 映画『Talking Mats』制作スタッフ

実施日：令和2年11月30日(月)

19時から21時

開催：オンライン (ウェビナー)

講師：法テラス埼玉法律事務所

水島 俊彦 弁護士

協力：オニオン新聞社

主催：千葉市介護支援専門員協議会

終末期に限ったことではありませんが、自分の意思が伝えられなくなっていく状況に、支援者がどのように寄り添っていくかが、医療・介護の大きな課題となっています。

今年度の在宅医療推進連絡協議会講演会では、要支援者の「意思決定支援」について、法テラス埼玉法律事務所の水島弁護士に講演をいただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ZOOMによるオンライン開催で、動画配信を行うなど、新しい生活様式に基づくスタイルで実施しました。

講演は、認知症の方を支える意思決定支援が中心でしたが、本人・家族の意向にきちんと向き合う姿勢は、終末期においても活かされていくものであると思います。

(動画URL)

<https://www.youtube.com/watch?v=wBAj8UJ5hjs>

### 3 (周知・協力) 人生の最終段階における医療体制整備事業

#### 本人の意向を尊重した意思決定のための研修会



日時：令和3年2月21日(日)  
9時から17時

開催：ZOOMによるオンライン研修

主催：E-Field Home

※厚生労働省委託事業

後援：千葉県医師会

本人の意思を尊重した人生の最終段階における医療・ケアの更なる充実のため、厚生労働省から委託された、神戸大学医学部の木澤義之先生を中心としたタスクフォース(E-Field Home)により、千葉市の在宅・施設における医療・ケア専門職向けに意思決定支援の研修を行いました。

千葉県医師会の後援もあり、日曜日にも関わらず当初の定員を超える専門職が参加されるなど、意思決定支援における関心の高さを、改めて感じることができました。

**千葉県在宅医療・介護連携支援センターでは、令和3年度も継続して、終末期の医療・ケアに関することや意思決定支援についてのイベントを随時実施、開催協力いたします。**  
**研修・講演などの情報は、随時ホームページに掲載しますのでご確認ください。**